



役員集合



防災倉庫点検

令和元年12月1日(日曜日)静岡県が定める「地域防災の日」に合わせ、三島市 萩町内会主催による、自主防災訓練が萩公民館広場と公民館2階ホールにて実施されましたので、参加そして取材して来ました。

一般参加者の集まる約2時間前に、実行委員及び防災委員の役員さん集合です。そして防災倉庫内に保管されている備品類の点検確認作業が始まりました(写真上左右)。



発電機テスト



中、高校生ボランティア受付

防災委員による発電機、チェーンソーの始動及び作動確認チェックの実施、そして実行委員会メンバーへの取扱い説明が行われています(写真左上)。

当地域の中学生、高校生に対しボランティア活動として参加の受け付けを行っています(写真右上)。当訓練終了時には、萩町内会長名で「防災訓練参加証明書」が参加した中学、高校生に渡されます。



開会式と高齢者表彰



難波貞夫さん右端

開会式が始まりました。訓練に先立ち鈴木猛夫 町内会長より「今日の訓練の内容をしっかり身に付けて頂き、万一の災害時に役立てて下さい。」との挨拶がありました。続いて今年度の萩町内 高齢者表彰(町内会長や民生委員等を長年に渡り歴任され、町内発展のためにご活躍されました。)があり、難波 貞雄 さん(89)が表彰され、本人から感謝の挨拶です(写真上左右)。



[三角巾 訓練1](#)



[三角巾 訓練2](#)

訓練開始です。最初に三角巾の取り扱い方、防災委員の指導により、たたみ三角巾の作成方法、結び方と解き方、及び三角巾による処置の仕方等について訓練を受けました。小学生から年配の方まで参加者、全員が実施しています(写真上左右)。



[代替担架 訓練1](#)



[代替担架 訓練2](#)

次に代替担架(応急担架)の作り方、そして担架による搬送方法、また代替担架が作成できない場合のシート、毛布等による搬送方法についての指導、訓練です(写真上左右)。



[AED取扱い 訓練1](#)



[AED取扱い 訓練2](#)

消防第四分団の指導によりAED(突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器)の取り扱い訓練の実施(写真上左右)



[水消火器 訓練1](#)

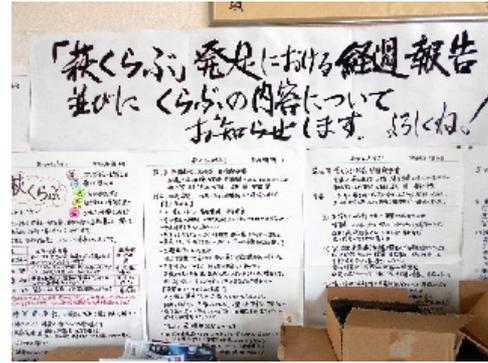


[水消火器 訓練2](#)

同じく 消防第四分団の指導による、水消火器での初期消火訓練が実施されています。小学生、中学生が真剣に取り組んでいました(写真上左右)。



公民館2階 ホール会場



萩クラブ発足の経緯

屋外広場から公民館2階ホールに移動しました。ここでは「萩クラブの減災研究会」による防災備品の展示と非常食作り、そして試食コーナーの会場となっています(写真上左右)。

『萩クラブ』とは

- ・体⇒ コンディションを整える。
- ・食⇒ 楽しく食べる。
- ・衣⇒ おしゃれをする。
- ・趣⇒ 好きなことに時間をを使う。
- ・住⇒ 心地よい部屋に住む。

近所に住む仲間と一緒に、学校の部活動のように興味のある事で仲間を募って、楽しい時間を過ごし、暮らしに潤いを与え、日常の暮らしを元気に楽しく心地よくする事を目指し、萩町内に2019年4月から自主活動としてスタートしました。2020年4月からは正式に萩町内会の活動となります。  
★現在メンバー募集中です。

お問い合わせ: 萩地区民生児童委員 関 美恵子さん  
TEL:055-987-6857



簡易トイレ



防災備品



ポリCOOKと試食コーナー



閉会式

災害時に必要な簡易トイレ、そして多くの必要備品類が展示されています。またポリCOOK(防災時に役立つポリ袋で湯煎する料理法)の実演と試食コーナーが設けられています。試食させて頂きました……暖かくとても美味しかったです。通常の料理法と全く変わらない食感と味でした！

そして閉会式です。本日の自主防災訓練参加者総数79名、内訳として小学生13名、中学生10名、高校生8名、大人48名です。小、中、高校生の積極的な参加もあり、訓練テーマの防災力・人の和(輪)・知恵の和(輪)・地域の和(輪)に対し貢献できた行事でした。

取材： 中伊豆地区 生きがい特派員 安藤 智章